

地域猫活動とは

周辺住民の理解を得たうえで、ボランティアグループなどが、屋外で生活する飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を施し、トイレやエサやりの時間を決めて世話をするなど、一定のルールに従い、猫を適正に管理することで問題の解決を図っていく活動です。

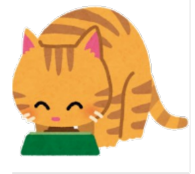
（具体的な活動内容は）

不妊・去勢手術

猫を捕獲したら動物病院へ。耳先のV字カットは不妊・去勢手術済みの目印。不妊・去勢手術には尿の臭いや鳴き声を少なくする効果もあります。繁殖することができないので数年後には、猫の数は減少します。

適正なエサやり

エサやりは決まったところでします。エサを置きっぱなしにすると、匂いにつられて近隣地域から猫が集まってくるため、エサや容器は置きっぱなしにせず、きちんと片づけます。



トイレの世話

猫のトイレを設置して、トイレの清掃をします。トイレ以外の場所の排泄についても、見回りをして処理、清掃を行います。



人と動物の共生する社会を目指して

動物の愛護及び管理に関する法律は、人と動物の共生する社会の実現を目的としています。猫による被害のない住みよいまち、猫が嫌われものにならないまち、人と猫が共生できるまちの実現を目指すため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ

稲沢市経済環境部環境保全課（環境センター内）
稲沢市中野川端町74 TEL 0587-36-3710